



みて YA ③⑥

清水桜が丘高等学校での出前講座レポート

■毎年恒例ブックトーク。

「違う」のテーマで選んだ本は深い、広い、面白い！

ブックトークとは「1つのテーマに沿って本を紹介すること」です。

今回取り上げた本は、担当司書によってさまざまです。

LGBTQ (性の多様性) の本、同じ題名でも翻訳者が違う本、一見同じように見えるものでも違うことを説明してある本など、多角的な視点でテーマに沿った本を選書し、1コマの授業時間をつかって各クラスで8冊~10冊ほど紹介してきました。

終わった後は生徒の皆さんからは

「内容が気になる」

「興味をもった」

「普段はあまり本を読まないけど

読んでみたくなった」

等の感想が届いており、担当司書一同とてもうれしく思っています！

まだまだ「違う」に関する本は、図書館にたくさんあります。

本は友達、一生の友達。

この先の未来にいつも一冊の本が傍らにあって、悩んだり、好奇心をかき立てられたりした時、手にとってほしいです。(司書きらりん)



↑
ブックトークの様子。みんなしっかり前を向いて集中して聴いています……。

今回紹介した本 (出版社略・一部抜粋)

『サイモンは、ねこである。』 ガリア・バーンスタイン/作 なががわちひろ/訳

『似ている動物「見分け方」事典』 北澤功/監修 木村悦子/執筆

『きみの存在を意識する』 梨屋アリエ/作

『元女子高生、パパになる』 杉山文野/著

『睫毛の虹』 金子みすゞ/詩 よしだみどり/訳・絵

『みえるとかみえないとか』 ヨシタケシンスケ/作 伊藤亜紗/相談

『せかいのこどもたちはなし はがぬけたらどうするの?』

セルピー・ピーラー/文 ブライアン・カラス/絵 こだまともこ/訳 石川烈/監修



このほかにも今年度ブックトークで紹介した本はたくさんあります。

図書館 Web サイトの YA ページでチェックしてみてくださいね！



きっとあなたの助けになる！？ 「リフレッシュ」に使える本はコレ！

春は、なんとなく落ち着かない季節です。

木々が芽吹き、優しい陽光に包まれる素敵な季節ですが、新しい何かが始まる時期はやはり少しそわそわします。大人だってそうなのですから、学生のみなさんも少なからず不安を抱えて毎日を過ごしているのではないでしょうか。

私は、どこか心もとないとき、やるせないとき、コーヒーを飲むとき、5分だけ時間が空いたとき、詩集を開いて、2篇だけ読みます。

いつか誰かに開かれるのを待っていたように、言葉がそっと迎えてくれます。

詩集の余白も好き。

手元に置いておくと、忙しい毎日の中で、心のよりどころになってくれます。

みなさんにおすすめしたいのは、童話屋という出版社が出している詩集のシリーズです。

小ぶりのハードカバーで、素敵な装丁（表紙などのデザイン）の本が50冊以上揃っています。

今回紹介した本の他にも

『すてきなひとりぼっち』（谷川俊太郎/詩）

『レモンとねずみ』（石垣りん/詩）

『ほほえみにはほほえみ』（川崎洋/詩）

※ 以上全て出版社は童話屋など、さまざまな本があります。

ほっとやすらぐ詩や、心揺さぶられる詩に
出会えますように。

その詩はきっとあなたの友人のような存在に
なってくれるはずです。



執筆者…渡辺史さん（静岡市立清水桜が丘高等学校）
紹介本…『いそがなくていいんだよ』

岸田衿子・詩 童話屋（他）

詩は友人のような存在





特集

おいしい

少しずつ温かくなってくる4月
おいしいお話を読んで
心もポカポカになってみませんか?(司書ゆっぴー)

『飯テロ 真夜中に読めない20人の美味しい物語』
名取佐和子 ほか/著 KADOKAWA
人気作家たちが書き下ろした、食に関するアンソロジー。
あなた好みの1品が見つかるかもしれません。

『死神うどんカフェ1号店』 石川宏千花/著 講談社
冷めきってしまった心を救ったのは、死神が始めたうどん!?
中学2年生の夏、川で溺れた子どもを助けようとし、自分も命を落としかけてしまった希子。そのうどんカフェには見覚えのある顔もあって……。
興味が持てるタイトルにも注目な1冊です。
うどんカフェの扉を開けてみませんか?

『ひぐまのキッチン』 石井睦美/著 中央公論新社
ひぐまこと樋口まりあは、何度も就活に失敗するも祖母の紹介でなんとか食品商社へ入社します。そこで任されたのは秘書業務。しかし、業務以外に、取引相手や社長の友人に料理を振る舞うことになり……。
小さい会社ならではの温かい人間関係にも注目して読んでみてください。

『男ふたりで12ヶ月ごはん』 榎野道流/著 プランタン出版
ひよんなことから始まった男2人の同居生活。仕事を終えたらおいしいごはんを食べよう!と、穏やかな生活を送る中で様々なごはんが出てきます。
読んでいるうちにお腹が空いてくる1冊です。

『文豪たちの美味しいことば』 山口謠司/著 海竜社
数多くの有名作品を残した文豪たち。彼らは何を食べ、何を思ったのか……。胃袋を刺激する作品の数々を紹介しています。

『あやかしお宿に嫁入りします。』 友麻碧/著 KADOKAWA
あやかしが住む世界(隠世)には、老舗宿「天神屋」があります。そこの大旦那である鬼人に攫われてしまった女子大生の葵。彼女は、隠世で「とある事情」により、食事処を開きます。しかし、元いた世界とは勝手が違ううまくいかない事ばかりです。そんな彼女を救ってくれたのは……。
次々訪れる展開に目が離せなくなります。



おいしい食べ物と
おいしい本の組み合わせは
サイコー!!!

本の並びを知ると図書館が楽しくなる♪

分類講座「7類 芸術」

7類には、幅広い意味での「芸術」として、音楽やスポーツなども含まれています。個人の伝記は基本的に「289」に分類されますが、芸術家やスポーツ選手、諸芸に携わる人はこの分類に入ることもあります。

700 芸術・美術	721 日本画
710 彫刻	721.8 浮世絵 例)『へんな浮世絵』 (太田記念美術館監修 日野原健司/著 平凡社)
720 絵画	723 洋画
730 版画	726 漫画・挿絵・児童画
740 写真・印刷	726.1 マンガ
750 工芸	728 書道
760 音楽	746 特殊写真
770 演劇	746.7 ビデオ録画 例)『これ1冊でOK! iPhone だけで今すぐはじめる動画編集』 (Taka/著 秀和システム)
780 スポーツ・体育	774 歌舞伎
790 諸芸・娯楽	775.4 少女歌劇・ミュージカル 例)『宝塚受験世界にひとつしかない夢』 (川路真磋/著 左右社)
	778 映画
	778.77 アニメーション 例)『人生を変えるアニメ』 (池澤春菜/著 河出書房新社)
	779.14 漫才・漫談 例)『一発屋芸人列伝』 (山田レイ 53世/著 新潮社)
	793 華道
	796 将棋
	798 その他室内娯楽
	798.5 PCゲーム・オンラインゲーム
	799 ダンス

Lmagazine History

- Vol. 7 1996年6月(1周年) サイズがB5→A4
- Vol. 53 2004年2月 用紙の色を白で統一。
(この頃、VOICEが花盛り!
Vol. 58は120通もの投稿がありました)
- Vol. 78 2008年4月 刊行が隔月刊から季刊に。
- Vol. 81 2009年1月 発行日が10日から1日に。
- Vol. 134 サイズがA5になり、紙の色はふたたび色付きに。
(今号)

タイトルロゴ色々

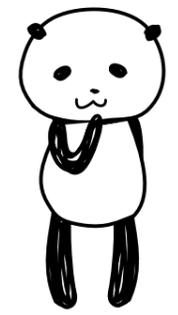
上からVol. 20, 22, 28
Vol. 32, 34, 35



ヴィジュアル系ロックバンド
“LUNA SEA”のイラストが
創刊号の表紙でした!

この年のYA世代に大きな衝撃を与えた事といえば、『新世紀エヴァンゲリオン』のテレビアニメ放送開始。社会現象と呼ばれるほどの人気を博しました。
昨年二〇二一年には、劇場版完結作品として『シン・エヴァンゲリオン劇場版:||』が公開されたのは記憶に新しいと思います。
(といっても一九九五年当時の放送はTV東京のみ。
静岡では、多くのお家がレンタルビデオ化を待っていた時代です……)

司書のつぶさき



今回の担当は 司書SH

★ Lmagazineの変遷 ★

今回の担当は 司書SH
Lmagazine、通称「Lマガ」の創刊は、いまから27年前の一九九五年六月十日。サイズはB5、ページ数は6ページ、発行ペースは隔月、色付きの色上質紙でスタートしました。

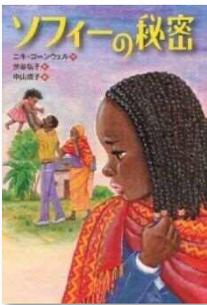
いかがでしたでしょうか。
時代に合わせて変身していくLマガを
これからもよろしく願います!

YA新着ピックアップ (11/20~2/19入荷分)

このほかの新着本は、[図書館ウェブサイト](#)より、[資料検索・予約](#) [新着資料](#)にてチェックすることができます。

タイトル	著者等	出版社	内容紹介等
マイテーマの探し方	片岡則夫/著	筑摩書房	「探求学習」のテーマや進め方に悩んだ時に助けになる参考書。
支える、支えられる、支え合う	サヘル・ローズ/編著	岩波書店	他者を思いやり、寄り添うことの大切さを伝える。
司書の日	WILL こども知育研究所/編著	保育社	本が好きなあなた!この本を読んで図書館司書を目指しませんか!?
親を頼らないで生きるヒント	コイケジュンコ/著 ブリッジフォースマイル/協力	岩波書店	少しでも安心したい、家族のことで悩んでいるあなたに。
劇場版呪術廻戦0 ノベライズ	北園ばらっど/著 芥見下々/原作 瀬古浩司/脚本	集英社	映画化した大人気漫画の小説版! 図書館にもこういう本もあるんです☆
10代から目指す ライトノベル作家	榎本秋/編著 菅沼由香里、榎本事務所/著	DBジャパン	プロとは、ライトノベルとは? ラノベ作家を目指す人の為の一冊。
10代の君に伝えたい学校で悩む ばくが見つけた未来を切りひらく思考	山崎聡一郎/著	朝日新聞出版	10代だけではない、大人にだって必要な本です。
アニメ業界で働く	小杉真紀 他/著	ペリかん社	アニメ制作の多彩な職種を紹介。業界で働きたい人、必読です。
「慰安婦」問題ってなんだろう?	梁澄子/著	平凡社	知らなかった慰安婦問題についてしっかり知ることが出来ます。
セカイを科学せよ!	安田夏菜/著	講談社	ミックスルーツの中学生が繰り広げるバイオロジカル・コメディな1冊。
フランスの高校生が学んでいる 10人の哲学者	シャルル・ペパン/著 永田千奈/訳	草思社	フランスの高校では哲学が必修、教養としての哲学を読んでみよう。

☆☆新着 イチオシ! ☆☆



『ソフィーの秘密』

ニキ・コーンウェル/作
渋谷弘子/訳 中山成子/総
文研出版

14歳のクリストフはルワンダで起こったジェノサイドを忘れることができない。ルワンダからロンドンに来た、同い年でありこのソフィーと住むことになったクリストフ。彼女はどのように思っているのだろうか。

「相手の立場に立って物事を考えること」

頭では理解していても、実際にするのは難しいことです。ですが、考えることをやめてはいけなく気づかせてくれるお話です。

『お話かせてクリストフ』『君の話をお話させてアメル』に続く三部作の完結編。単体のお話だけでも違和感なく読むことができます。(司書まかろん)



【編集後記】

某マンガの影響で絶賛キャンプにハマリ中!冬キャンプは汗をかかず虫もいないので、外で過ごすのがとても快適だからおススメしたい!! ついでに、リニューアルしたLmagazineもよろしくお祈りします(司書あかし)